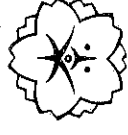


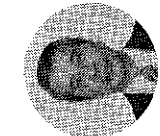
No.2

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員 会

奈良市議会だより



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議事事務局
☎ (0742) 34-4734



就任のごあいさつ

議長 西村 孝春

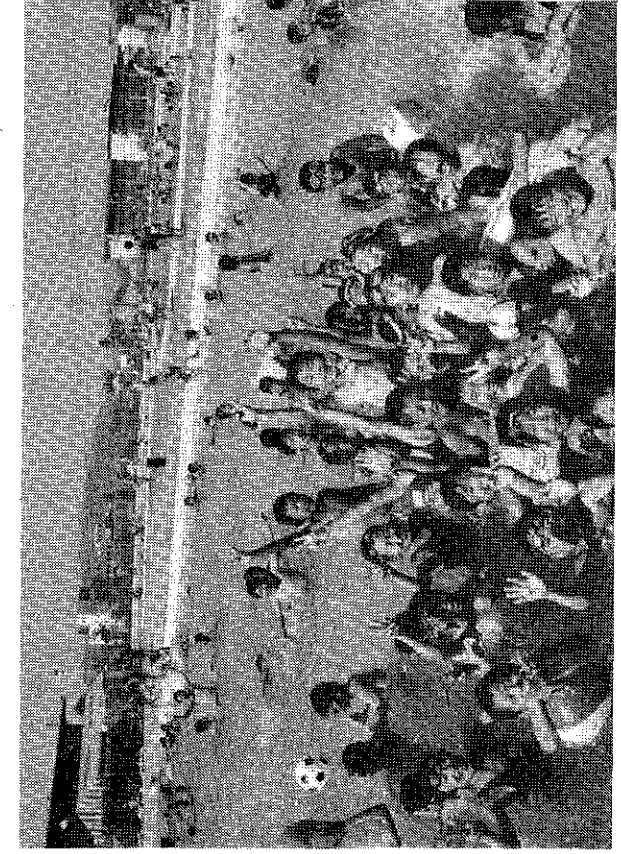
市民の皆様にはますます清祥のこととお喜び申し上げます。

奈良市議会六月定例会において、不肖私市議会議長の要職に推荐を受け、その責任の重大さを痛感いたしておる次第でございます。

先人が築き残した豊かな文化遺産を市民生活の中に生かしながら、福祉の向上を図るとともに、日本人の心のふる里として、奈良らしい奈良のまちづくりを進めていかなければならないと存じます。

私たちが議会人は市民の皆様の負託にこたえ、二十一世紀に向かって市民の幸せを追求し、市政発展のため最大の努力を傾注する所存でございます。

市民皆様のご健勝を祈念し、議長就任のごあいさつといたします。



夏休みの子供たちでにぎわう平城プール

議案十四件を可決、諮問一件に同意

正・副議長、各委員を改選

六月定例会

六十年六月定例会は、六月十八日から同月二十七日までの十日間の会期で開きました。

この議会では、株式会社奈良市清美公社の経営状況について外、報告六件と、奈良市観光施設整備基金条例の制定など、議案十四件及び諮問一件をすべて原案どおり可決、同意、承認するとともに、議会議長はじめ各委員会の委員の改選を行いました。

市会第一日は市長専決処分など六件の報告を受け、つづいて昭和六十年度一般会計補正予算(第一号)など七件の議案を上程し、提案説明を受けた後、二日間の休会となりました。

再開後の二十一日、二十二日には七人の議員から質疑、一般質問があり、質問終了後先に提案された七議案を原案どおり承認、可決しました。

このあと橋本和信議長より議長辞職願いが提出され、辞職は許可になりました。二十五日再開した本会議で議長選挙を行い、新しい議長に西村孝春議員が選出されました。続いて松岡博規副議長より副議長辞職願いが提出され辞職は許可されました。二十六日の本会議で副議長選挙が行われ新しい副議長に小嶋高年議員が選出されました。

最終日の二十七日には、常任委員会の委員の選任、旧庁舎跡地の有効利用を図り市民福祉の向上に資するための旧庁舎跡地利用特別委員会の設置を決め、委員の選任を行った後、人事案件二件、工事請負契約締結二件の四議案に同意し閉会しました。

議長・西村 両氏を選出

今議会で議会役員が改選が行われ、議長に西村孝春議員、副議長に小嶋高年議員が選出されました。このほか常任委員会、議会運営委員会、並びに新しく設置された旧庁舎跡地利用特別委員会の各委員の選任が行われ、正副議長には次の議員がそれぞれ互選されました。

- ### 常任委員会
- 総務財政
委員長 藤原 好雄
副委員長 小林 照代
- 経済水道
委員長 福住 昭之亮
副委員長 大谷 督
- 教育厚生
委員長 今中 せつ子
副委員長 北尾 好章

- ### 企画建設
- 委員長 山本 清
副委員長 岡本 志郎
- ### 議会運営委員会
- 委員長 扇田 善次
副委員長 米澤 保
- ### 特別委員会
- 旧庁舎跡地利用
委員長 花井 隆郎
副委員長 岡本 栄一
(各委員名は四面に掲載)

請願

今定例会に提出された請願は三件で次のとおりです。

- ▽マンション建設反対に関する請願書
請願者 平井勝美氏外十五名 (企画建設委員会付託)
- ▽仮称奈良公園スカイマンション建設反対に関する請願書
請願者 西包永町自治会長 三好英夫氏外二名 (企画建設委員会付託)
- ▽大規模マンション建設反対に関する請願書
請願者 芝辻町二丁目第一自治会会長 松井常雄氏外五名 (企画建設委員会付託)

継続審査

- ▽国鉄の分割・民営化等に対し、民主的再建を求める意見書提出に関する請願書
請願者 国鉄勤労車天王寺地方労働組合奈良支部執行委員長 東山正氏 (総務財政委員会 五十九年九月付託)

陳情

- ▽非核都市宣言を求める陳情書
陳情者 非核都市宣言を求める奈良市実行委員会および関係団体
奈良市教職員組合委員長

永年勤続の十一議員が受賞

五月二十九日、東京で開かれた全国市議会議長会で、次の十一名の議員が、永年勤続議員として勤続十年表彰を受けられました。

田中 幸夫、今中せつ子

全国市議会議長会で

- 浅川 清一、猪井 政之
衣笠 勲、廣岡 宇三郎
中村 誠一、松岡 博規
坂本 浩志、川井 恵三
大西 富雄 (議長席)

- ▽大規模小売店舗の出店抑制に関する請願書
請願者 奈良市商店街振興連絡協議会会長 植原一光氏外九百十二名 (経済水道委員会 五十九年三月付託)
- ▽建築協定に関する条例の制定を求める請願書
請願者 平城西地区自治連合会会長 石橋敦氏外三名 (企画建設委員会 五十九年六月付託)

請願・陳情のしかた

市議会へ請願される場合は、文書で紹介議員を添えて議長あて提出してください。

陳情は、紹介議員を必要としないこと他は、請願と同じです。

答 弁

都市づくり

市の負担で駅周辺整備

国鉄・奈良―木津間の新駅

問 国鉄関西線奈良―木津間の新駅開設時期を国鉄は九月、三井不動産は分譲広告で十月と言っている。市は、駅前整備を歌姫地区区画整理事業で進めるといふことだが今年度中にできるのか。国鉄は、開業するまでに市の負担

で駅前広場、関連道路の整備をするよう求めており、市は議会で諾りもせず基本的に了承すると回答しているが、駅舎を建設しても駅前周辺が未整備であれば開業できないのではないかと。

これに関連して、既に都市計画決定された未着工の道路とどちらが緊急を要するの

か。

答 開設時期については十二月中と聞き及んでいる。駅前整備については、去る一月二十六日の国都審で同意を得ているので、現在事業認可を得るべく建設省に要請しているところである。

未着工の都市計画道路との関連については、国鉄より新駅関連道路の整備要請があり、駅開設という関係上やむを得ないということで早期着工すべく調整している。

六月十八日開会初日に二名の議員が報告案件に対し、また二十一、二十二の両日再開した本会議で七名の議員が、環境、教育、清掃、観光、水道など多岐にわたる問題について質問をしました。

以下は本会議における各議員の質問と市長はか関係理事者の答弁の要旨です。

生活、教育問題の改善へ

きびしい審議を展開

緑の危機

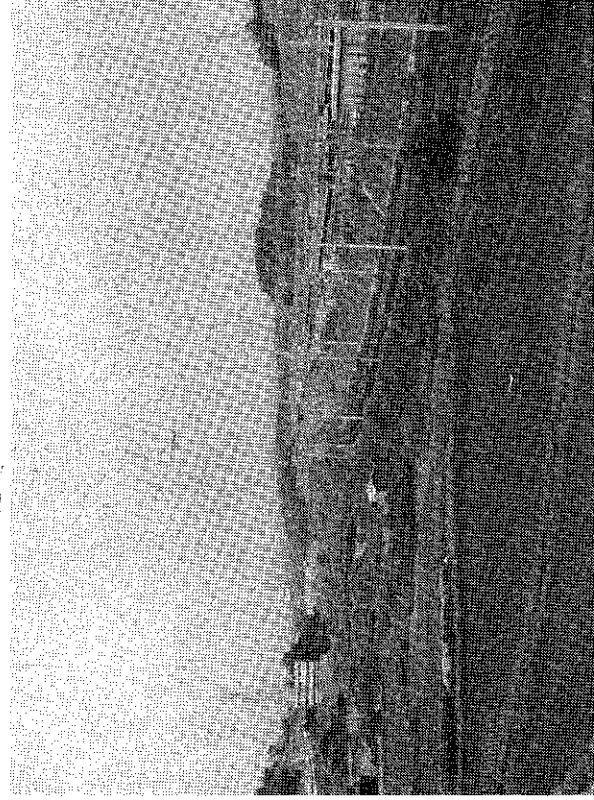
土砂採取慎重に

問 緑を守ることは、国際文化観光都市として重大な課題である。最近、風致地区内で土砂採取の申請がされた。この行為をどのように処理したか。また、この土地は緑のマスタープランの中でどのように位置づけられているのか。

答 風致地区条例により、市で現地調査のうえ諸案

件を添え紙に送付した。県で調整中でまだ許可に至っていない。

緑地の保全は都市の発展とのかねあいからむずかしく、どの程度まで許可されるかが課題である。宅地開発規制前に開発されたところに緑が少ないのが現実であり、その周辺にできるだけ緑をふやし、また周辺部は奈良の良さを表わすものだから十分配慮したい。



12月に開設予定の国鉄新駅用地(奈良、木津間)

教育

高校増設を県に申し入れ

問題多い選抜方法改革案

問 市内の高校進学者の増加は深刻となつてきている。六十三、四年度がピーク時に

なるが、奈良市と北和地区への県立高校増設にどのような運動をしてきたか。

また、先ごろ県が発表した高校入学者選抜方法に関する

対応はどうか。

答 県には申し入れをしたが、既に六十一年までの計画をしており、それ以降はまだ検討中なので増設には今後さらに要望していく。

また、選抜方法改革案については、問題が多く生徒が不安に追い込まれる。中・高校の校長会、連絡指導部会などと十分協議し、よりよき改善のため強く県当局へ要請する。

新設 婦人青少年課の婦人対策

問 婦人青少年課を新設した狙いと少年の非行防止対策、婦人対策は。

答 国際青年年の第一年目として青少年の積極的な社会参加を目指し、また婦人の地位向上を狙って新設した。非行防止対策としては、街頭輔導の範囲の拡大、教育相談の増加、家庭教育の手引きの発行、公民館での講習会などを通じて進めていきたい。婦人対策では、女性の社会参加を促進し婦人学級、PTA、公民館などで学習をしていきたい。

住民福祉

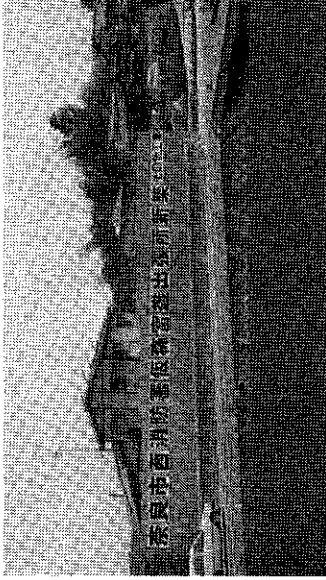
消防体制と住宅

高齢者、身障者に配慮

問 市内の火災発生件数は、五年前に比べて四〇％増加し、被災世帯も二・五倍に

なつている。身障者や寝たきり老人など消防弱者の防火対策と人口急増に対処しての消防体制の強化はどうか。

答 昨年十二月、火災救急に聴覚障害者用のミニフランクを導入し、寝たきり老人には、毎年九月に防火と避難方法を指導している。消防体制は、従来の集中方式から分散方式とし、本年度富雄出張所、来年度南部出張所、六十四年度までに北消防署を新設し、一本部四消防署体制を計画している。



富雄に本年度完成する消防出張所

誇大広告の犠牲は児童

小学校のない三井団地

問 三井佐保山住宅の小学校建設問題について、業者の分譲広告によれば、幼稚園、小学校もできるとなっているが、団地の子供たちはバスで約一キロ離れた朱雀小学校に通学している。

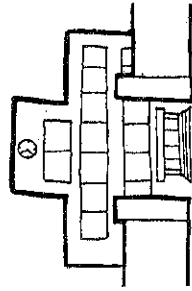
教委として業者に小学校建設問題について意思決定を通告すべきだ。

答 業者の当初計画では、戸数千二百九戸、人口四千九百人であったので、昭和五十九年ころ、十二クラス程度の小学校を予定していた。

その後二回の計画変更があり児童数が減少した。現在で

は六クラス程度の児童数にしかならず、文部省基準の二分の一となり現時点では、小学校の建設はできない。今後、周辺の開発などを考慮しながら慎重に対処する。

業者には、学校建設が至難である旨を申し入れた。



問 市営住宅建設の進捗状況と、木造老朽化市営住宅の改良計画はどうか。

答 高齢者や身体障害者のために五階建ての中層住宅にエレベーターの設置を考えられないか。

答 用地取得難から建設者は中高層住宅の建てかえを勧めているので市としても検討を進めている。

また、階段歩行の困難な高齢者等の上層から下層への入居替えは、入居者相互の合意があればできる。

市民に開放要請

五条山の国有林

問 五条山の大豊谷にある国有林九万平方メートルが近く大阪の学校法人に払い下げられる。その中に長年市民が利用し楽しんできたテニスコートと野球場があり利用できなくなるので、従来どおり市民が利用できるよう申し入れてもらいたい。

答 きた払い下げをしていないと聞いているので、市から大阪の営林局に対して、引き続き市民が利用できる条件をつけて払い下げるよう要請をしたい。

指紋捺捺は説得で

問 外国人登録法による登録証の大量切りかえが、七月から始まる。これの指紋捺捺制度について、三月議会以降の経過を踏まえていかなる対応を考えているか。

答 三月議会で答弁したとおり現在も変わりはなく、人権に対する配慮を十分しながら捺捺拒否者があっても、あくまでも説得を続けていく。

そごう進出

問 今年の一月初百貨店が市庁舎の西側に進出すると発表した。中小企業者の育成発展の観点からこれをどのように考えるか。また、五十八年徳島市にそごうが進出したときの調査結果はどうか。そして、都市計画や再開発計画の中でどのように位置づけるのか。車の殺到が予想される大宮通りの推定車両をどのように把握しているか。またアセスメントの必要性はどうか。

答 既存の商店街との共存共栄がどの程度、図れるか各方面の意見も聞いて研究検討していきたい。徳島市内のそごう進出の結果は、買い物には便利になったが既存の商店

観光・商工

共存共栄が前提 環境アセスメントを十分に

街に影響を与えているとか、交通停滞とかの声がある。

再開発計画の中では、百貨店などの計画は現在ないが国鉄奈良駅西側再開発に影響があるので慎重に検討したい。大宮通りの交通量は平日三万五千台、土曜日二万七千台、日曜日二万四千台である。具体的規模がわかった段階で交通量、大気汚染、騒音など環境アセスが必要で指導していく。

案内標識増設へ 観光協会を法人化

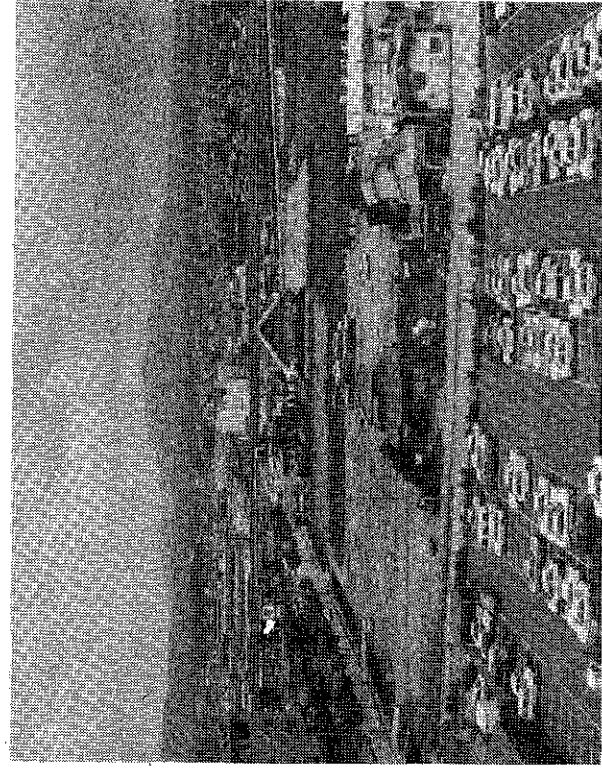
問 観光客の宿泊減少の原因と対応、観光案内の道路標識の増設、また外人観光客の

誘致、受け入れ対策と来年四月県と国鉄が計画している大型観光キャンペーン対策の対応はどうか。

答 観光客の減少は、観光内容の変化にあると思われる。受け入れ体制の強化に観光協会の法人化を検討している。案内標識等は、英文を併記し増設を検討したい。

また、外人向けパンフレットを改訂し、ビデオの英語版をつくり、国際観光振興会を通じて奈良の紹介に努めるとともに、和式の旅館に外人客の受け入れ体制を検討してもらいたいと考えている。大型キャンペーンは、創意工夫を凝らし、県、国鉄と協調し行う予定である。

質問と



大宮通りのデバート建設予定地（市庁舎屋上から望む）

環境・清掃

腐臭、大腸菌にクリーン作戦 西登美ヶ丘の浄化槽

問 西登美ヶ丘三丁目にある不動産会社が管理する集中浄化槽からの放流水は、大変汚染され、BOD（生物学的酸素要求量）は県要綱基準の三倍、大腸菌は三十倍と採水検査の結果が出て

いる。市はこの事実を知っているか。県との連携はどうか。

また県の大和川上流流域下水道の進捗状況はどうか。

答 浄化槽の監督は県にあるが、市民生活に悪影響を及ぼし、市としても保守点検を委託している奈良市清美公社の職員増を図って浄化槽機能が万全となるようクリーン作戦を計画していきたい。

基準を超える放流水については、大刺池での水質検査の結果を踏まえ、業者を含め県側と善処していきたい。

県の大和川上流流域下水道市の市内幹線は、大安寺、佐保川、富雄川、南奈良の四幹線と構成されており、指摘の地域は佐保川幹線の最上流に当たる所で、接続工事を進めている。今年三月で約六六％が終わり、六十五年度に完工すべく鋭意進めている。

環境・清掃

汚水の流入で汚染のひどい大刺池



フェニックス計画

市の意見反映を

問 フェニックス計画に奈良市はどうかかわっているか。投入量から見て、ごみ処理が主目的でないのではないか。

中ノ川町、法用町の産業廃棄物無許可搬入の実態を把握し、フェニックス計画に反映させるべきだ。

答 五十六年度から出資金と調査費を負担している。基本計画案では、残土あるいは建築廃材等の産業廃棄物が一般廃棄物より埋立量が多くなっており、市としても残土、廃材、産廃の処理に困っている。この計画に加入した。当初目的どおり運営されるよう十分意見を出していく。

水質保全に 市内対応一元化

問 四月より公害検査セン

産廃の無許可搬入については、警察に摘発してもらい、市民に被害のないようにしたい。

行財政

八年連続繰上充用

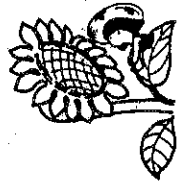
新築貸付金のコゲつき

問 住宅新築資金等貸付金特別会計の繰上充用金三億三千万円余について、この会計は昭和五十二年度から連続八年間も繰上充用が続いており、過去何度となく議会でも問題となっている。財源に充てる貸付回収金は全額回収の見込みがあるのか。また監査委員は長年にわたるこうした事態をどう受けとめているのか。

答 財源に充てる貸付金の回収については、鋭意努力は

しているが、最終的には提訴も含め措置しなければならぬと考える。

また監査委員は、かねてより本会計の健全化を図るよう意見を出しているところであるが、五十九年度の監査においては、指摘の点を十分考慮していきたい。



清美公社の立直し

問 市が全額出資する株式会社奈良市清美公社の運営改善の方途及び、公社が市に返還した委託料の額、無許可のし尿処理業者の実態はどうか。

答 公社の現状にはいろいろ指摘もあり、新しい役員人事の際に、検査体制も含めた

機構の再検討を指示している。

委託料の返還については、当初見積りより人件費を含めた経費が実際には少なく済んだことによる精算であり、額は六千万円である。

無許可業者については、まだあると思うが、早急に具体的な実態を調査し対応したい。

繰上充用

地方自治法施行令で認められている予算措置。

奈良市の場合、その年度の住宅貸付金の回収額（歳入）が予定通りに入らなかったために赤字決算を避ける方法として翌年度に入ると予想される住宅貸付金の回収額を繰上げて使用している。

各年度の歳出は、その年度の歳入をもって充てなければならぬとする地方自治法の会計年度独立の原則の重大な例外措置である。

解説

フェニックス計画

伝説にいう不死鳥・フェニックスにあやかって海底の一部を廃棄物で埋め立て新しい土地に生まれ変わらせるためこの名がつけられた。

計画では、尼崎市の沖合と東大津市の沖合を埋め立て、その土地を埋め立てなどに利用しようとするもの。六十二年度着工を目指している。近畿一五九市町村は計画の実現を望んでいるが、住民団体から大反対をこれ以上汚す」と反対の声が強い。

ごみ集積場の完備

問 市は開発指導要綱によつてごみの集積場の確保を指導してきたが、最近集積場を設置しないまま完成した分譲地がある。今後の対応について。

答 これは、底地（そちち）の所有権や維持管理面で問題があり早急に検討したい。将来ごみ集積場は、業者の自主的な維持管理として指導していきたい。

ターが設置されたが、水質の汚濁対策には、各課それぞれの対応を一元化し、検査結果をもとに改善等積極的な公害対策が必要でないか。

答 水質保全是生活環境にとって大事なことである。公害検査センターの設置を機に、職員を研修し、市内に公害対策連絡会的なものを設置し水質保全に努めたい。さらにまた行政指導のほか市民モラルの向上も大切なので啓蒙していきたい。

奈良市議会役員会の会派別一覧表

議長 西村孝春 副議長 小嶋高年

会派名	常任委員会				計(44)
	総務財政	教育厚生	企画建設	議会運営	
交政会 (10)	小嶋高年 西村孝春 森田俊夫	廣岡善次 廣岡宇三郎 今西五一	浅川清一 山本清	○廣山 中村誠	8
新風会 (7)	岩名俊夫 横井健二	岡崎貞次郎	中西義次 橋本和信	岩井名 横井井	井川
奈良市議政 (6)	衣笠勲	△北尾好章 真銅四郎	△岡本志郎	猪真真	△岡本志
和政会 (5)	和田晴夫 米澤保	松山徳雄	吉田文彦	和田澤和	和田
市民クラブ (5)	坂本浩志	中村重信	荻田義雄	中村重西	中村重
日本社会党委員会 (4)	○藤原好雄	樹形和彦	松石聖一	樹形中	樹形
日本社会党委員会 (4)	△小林照代	○今中せつ子	田中幸夫	石橋	石橋
日本社会党委員会 (3)		花井隆郎	森本三郎 中尾時一	○花井	
無所属 (3)					
計(44)	11	11	11	13	14

○委員長 △副委員長

ムダの排除へ

給水計画と先行投資

問 平城ニュータウン内に給水区域人口十万人規模の配水池を建設しているが、この地区は、歴史的風土の特別地区を含む開発余地の比較的に少ない地域であるが、現在の区域内給水人口六万六千人が、わずか四年程で三万八千人も増えるという計画は、至

当な数値か。
このほかにも、一万トン規模の登美ヶ丘配水池を建設した一方で、それ以前に建設した学園前、あやめ池向配水池を休止させていること、四十億円を投じ、五十八年度までに十億円を超す金利を支払った布日ダム関連設備もダム

の遅れから未だに有効利用されていないこと等、すべての計画がずさん過ぎるのではないか。

答 平城第二配水池は、昭和五十四年度に策定した、水道事業基本計画をもとに、厚生省の「水道の安定供給システムに関する調査報告」を考慮して計画したものであるが、指摘のとおり人口増の鈍化、給水量の鈍化もあり、給配水系統について見直しを行い、再度検討したい。

補助金のあり方

問 三月の予算特別委員会、同和地区に対する補助金に関し、ある町で市の支出した額と町が受けた額に差が生じていること、百五十七万円の共同浴場補助金が補助目的どおり使われていないことを指摘し、調査を約束されているが、その結果はどうか。

答 市からの支出金と同町の収入額との差異については、調査の結果合致した。共同浴場に対する補助金については執行していないことがわかったので返還を含め調整をしている。

清掃職員の厚生施設

早急に整備を

問 清掃基地拡張用地は、昭和五十五、六年に現業員の厚生施設を建設するため二億円で買収しているが、現在はどうか。

答 計画予定地の東側周辺で国鉄の列車基地ができ、これに伴い総合的な周辺整備を検討する必要からおくれている。早急に具体案をつくり取り組んでいきたい。

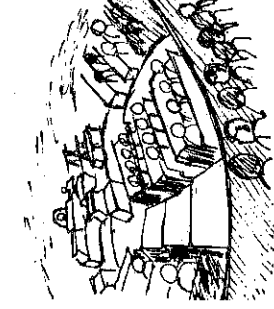
市民による行革推進

問 政府の地方行革大綱にどのように対応するのか。

答 今、その手続を検討中だが、七月に民間人も含めた「行革懇話会」を発足させ、また市内にも行革推進本部をつくり推進していきたい。案ができたら議会に報告する。

議会を傍聴してください

議会の本会議は、公開が原則です。どなたでも傍聴できます。市民のみならずの生活に直結した重要な問題を審議していますので市政を身近なものにするためにも一度本会議を傍聴してください。
本会議は年4回(3月・6月・9月・12月)開催されます。傍聴に関する日程、手続きは議会事務局 ☎34-4734へお問い合わせください。



常任委員会の所管事務

- 常任委員会は、議会の議決により、付議された特定の事件につき、審査する機関で会期中はもとより、閉会中も委員長の招集により開催することができます。
- ☆ 総務財政委員会
 - 市長公室、総務部、税務部、市民部、出納室、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、公平委員会事務局及び消防の所管に属する事項
 - ☆ 経済水道委員会
 - 経済部、農業委員会事務局及び水道局の所管に属する事項
 - ☆ 教育厚生委員会
 - 民生部、環境清美事業部、社会福祉事務所及び教育委員会の所管に属する事項
 - ☆ 企画建設委員会
 - 企画部、建設部及び、都市開発部の所管に属する事項

残暑お見舞申し上げます

奈良市議会議員一同

▽奈良市税条例の一部改正について
奈良市に温泉が出たことに伴う入湯税の新設

▽奈良市国民健康保険条例の一部改正について
国民健康保険運営協議会の委員数の増と保険料の四割

債基礎額の引き上げ
▽工事請負契約の締結について
奈良市西消防署仮称富雄出

その他



▽奈良市観光施設整備基金条例の制定について
目的税である入湯税新設に伴う税収の積み立て基金の設置

軽減の基準額の改正
▽奈良市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
非常勤消防団員等の損害補

張所新築工事及び公共下水道大安寺幹線築造工事
▽監査委員の選任について
岩名俊夫氏(議会議員)の選任

議会日誌

- 四月
 - 2日 幹事長会
 - 12日 議会だより編集委員会
 - 16日 同右
 - 30日 同右
- 五月
 - 7日 幹事長会
 - 9日 経済水道委員会
 - 20日 議会だより編集委員会
- 六月
 - 1日 議会だより第一号発行
 - 3日 幹事長会
 - 企画建設委員会
 - 7日 総務財政委員会
 - 10日 教育厚生委員会
 - 14日 議会運営委員会